

第15回田原市市民協働まちづくり会議議事録要旨

日 時	平成25年3月19日（火）19:00～19:45
場 所	田原市役所北庁舎3階 300会議室
出席者	会長／鈴木誠、委員／伊藤富士彌、伊藤伸浩、藤城啓丞、酒井修、本多智映子、鈴木克典、安田幸雄、川口昌宏
欠席者	山田副会長、中川委員
議事録署名者	鈴木克典委員、安田委員
事務局	市民協働課／渡邊（課長）、松井（副主幹）、柴田（主事補）
議 題	（1）各委員の取組について （2）各種市民活動支援制度について （3）市民提案型委託制度について （4）平成25年度NPO支援事業について （5）田原市の市民協働まちづくり方針＜改訂版＞最終案について
決定事項	田原市の市民協働まちづくり方針＜改訂版＞は資料8－2の最終案のとおり決定。

会議内容（要旨）

（1）各委員の取組について【資料1】（報告：各委員）

- ・若者に協働を理解していただき、社会を担ってほしい。
- ・団体同士が協力して活動することで、より一層活動が広がっていくと思う。
- ・地域コミュニティ連合会で避難所シュミレーション研修を行った。地域の防災活動に役立てるため、今後も実施していく予定。
- ・コミュニティ活性化研究会で、自治会加入促進、女性参加の拡大、祭礼による地域活性化等について調査研究をまとめた。研究結果は校区や自治会に配布し、地域課題解決のための参考としていただきたい。

（2）各種市民活動支援制度について【資料2】～【資料5－2】（説明：事務局） ＜平成25年度の展開＞

ア 市民協働まちづくり事業補助金

- ・少額事業枠を設け、手続きの簡略化を図り、より利用しやすい制度を目指す。

イ 市民活動向上事業補助金

- ・制度概要、審査方法等24年度と同様に実施する。

ウ 新規団体・人材養成活動補助金

- ・新規団体活動補助金は、制度概要、審査方法等24年度と同様に実施する。
- ・人材養成活動補助金は、1団体あたり年間3人以内利用可とし、枠を拡大させる。

（３）市民提案型委託制度について【資料６】（説明：事務局）

- ・平成２４年度の提示テーマ①「市民活動団体交流会開催事業」にはしみんのひろば運営委員会から提案があり、第６回しみんのひろば（平成２５年２月２４日）を開催した。多くの来場者に市民活動に触れていただく良い機会となった。
- ・提示テーマ②「男女共同参画啓発パンフレット作成事業」には田原市赤十字奉仕団から提案があり、男女共同参画の視点からの防災をテーマとする啓発パンフレットを作成中。地域防災活動への女性参加促進、男女の協力等を啓発するもの。
- ・平成２５年度は、テーマ提示型、自由テーマ型ともに２４年度とほぼ同様に募集する予定。
- ・応募が少ない状態が続いているため、団体への呼びかけと、市職員の協働への理解を深めることが必要である。また、事業者等をターゲットとしてＰＲを行いたい。

《第６回しみんのひろば開催報告：伊藤伸浩委員》

- ・第６回しみんのひろばには多くの一般来場者があり、市民活動に関心を示してくれた。しかし、一般市民に「協働」という言葉はまだまだ浸透していないと思う。委託制度はもっとＰＲすべき。
- ・今年、運営委員会には若い女性たちが参加し、企画・準備をとおして「協働」に触れ、学んでいく姿が見てとれた。

《委員意見》

- ・男女共同参画啓発パンフレットを活用して地域に普及させてほしい。
- ・自由テーマ型は来年度も応募がなければ、来年度、今後のあり方を要検討。

（４）平成２５年度のＮＰＯ活動支援事業について【資料７】（説明：事務局）

- ・平成２５年度新規事業として、ＮＰＯサポートプログラム（ＮＰＯの人材育成のための研修会等の開催、研修会への派遣）、市民活動団体向け印刷機の設置（市民活動支援センター）を行う予定。
- ・市民活動支援センター印刷機は６月頃設置予定、利用方法等は改めてお知らせする。

（５）田原市の市民協働まちづくり方針＜改訂版＞について

【資料８－１】【資料８－２】（説明：事務局）前回会議以降の修正部分を説明

- ・第１章（１）市民協働のまちづくりの必要性 ②価値観・ニーズの多様化のうち、東日本大震災以降の防災対策と絆づくりについての言及部分（１頁○４つ目）は、「人と人との絆づくりを促すことが重要」に修正。
- ・第１章 ④市民協働による成果向上への期待（２頁）１行目は、「全国一律の施策では地域特性を活かした魅力的なまちづくりはできません。」に修正。
- ・第１章（２）市民協働のまちづくりの現状と展望 ①地域コミュニティ活動の現状と展望（２頁○３つ目）１行目は、「住民相互の認識と課題解決を図る場として」に修正。

- ・第1章(2)市民協働のまちづくりの現状と展望 ⑤市民等と事業者のよりいっそうの相互理解・協働の促進(4頁○1つ目)は、「これまで市内の事業者は社会貢献活動に意欲的に取り組み、人的並びに財政的な側面から市民活動の支援に貢献してきました。」に修正。
- ・方針の改訂について広報で特集を組む等、市民へのPRを図りたい。

決定事項

- ・方針改訂版は資料8-2の最終案のとおり決定とする。

(6) その他

<酒井委員>

- ・やぐま台、野田、大草で地域福祉活動を始動している。地域活動を市民協働へと発展させていけたらよいと思う。

<今後の予定> (説明：事務局)

○平成24年度市民協働関連補助金事業報告会：

平成25年3月30日(土) 午前10時から 田原文化会館201会議室

○第16回協働会議：平成25年5月頃(予定)

◇配布資料

- 【次第】第15回田原市市民協働まちづくり会議
- 【名簿】第15回田原市市民協働まちづくり会議委員名簿
- 【資料1】各委員の取組状況 ※当日配付
- 【資料2】平成25年度市民活動支援情報らし
- 【資料3-1】市民協働まちづくり事業補助金の実績
- 【資料3-2】市民協働まちづくり事業補助金の展開
- 【資料3-3】平成25年度市民協働まちづくり事業補助金の手引き
- 【資料4-1】市民活動向上事業補助金の実績と展開
- 【資料4-2】平成25年度市民活動向上事業補助金の手引き
- 【資料5-1】新規団体・人材養成活動補助金の実績と展開
- 【資料5-2】平成25年度新規団体・人材養成活動補助金の手引き
- 【資料6】市民提案型委託制度(テーマ提示型)の実績と展開
- 【資料7】平成25年度のNPO活動支援事業
- 【資料8-1】田原市の市民協働まちづくり方針<改訂版>改訂点一覧
- 【資料8-2】田原市の市民協働まちづくり方針<改訂版>(案)